

ホームカミングデー・同窓会総会開催のお知らせ

関西外国語大学創学70周年記念式典も同時開催

日時 2015年11月8日(日) 10:00~16:00

場所 関西外国語大学 中宮キャンパス



当日のスケジュール

- 受付時間 2015年11月8日(日) 9:00~
- 受付場所 マルチメディアホール
(正門を入られて左手の建物、図書館学術情報センター内)
- 同窓会総会 10:00~10:30 (マルチメディアホール)
- 創学70周年記念式典 11:00~12:20 (谷本記念講堂)
- 懇親会 12:30~16:00 (厚生南館)
 - 懇親会場では、軽食・お飲物をご用意しています。
 - 懇親会参加費：お一人2,000円(中学生以下は無料)
 - 学内は所定の場所以外は禁煙です。

— 同窓会事務局からのお知らせ —

【会員登録のお願い】

関西外大同窓会では、新規会員登録をホームページで随時受け付けています。会員登録をしていただくと、会報誌の郵送やホームカミングデーなど各種イベント開催のお知らせをメールでお送りさせていただきます。

住所、電話番号、メールアドレスなどに変更が生じた場合には、誠にお手数ですが、変更登録をお願いいたします。尚、ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

【ご注意】

登録メールアドレスに携帯電話のアドレスをご登録されますと、迷惑メール防止機能の受信拒否をしていない場合でも、携帯電話以外からメール受信をしないように標準設定されている場合があります。

ご利用端末の受信設定をご確認のうえ、【@kansai-gaidai-dousou.jp】を受信可能なドメインとして頂けますようお願いいたします。尚、本件につき、ご不明な点がございましたら、ご契約の携帯電話会社までお尋ね頂きますようお願いいたします。

～編集後記～

会報誌第5号をお届けします。今号は大学の創学70周年を祝して編集いたしました。かなりタイトなスケジュールでの編集作業となりましたが、本部役員、支部役員、メッセージをお寄せいただいた恩師、同窓生のみならずのお蔭をもちまして、なんとか発刊にこぎつけることができました。ご協力に心より感謝申し上げます。11月8日開催のホームカミングデーは皆様同志の新しい交流の機会としていただいておりますが、今年は母校の70周年記念式典も同時開催ですので、是非ご列席いただき母校の益々の繁栄をご一緒に祈念する機会としていただきたく存じます。皆様とホームカミングデーでお会いできるのを楽しみにしています。

(同窓会事務局 本田、岡田)

Alumni
関西外国語大学 同窓会誌

関西外国語大学 同窓会誌 第5号 2015年10月1日発行

関西外国語大学同窓会 〒573-1001 大阪府枚方市中宮東之町16-1
Tel. 072-805-2801(代表) Fax. 072-805-2812

<http://www.kansai-gaidai-dousou.jp/>

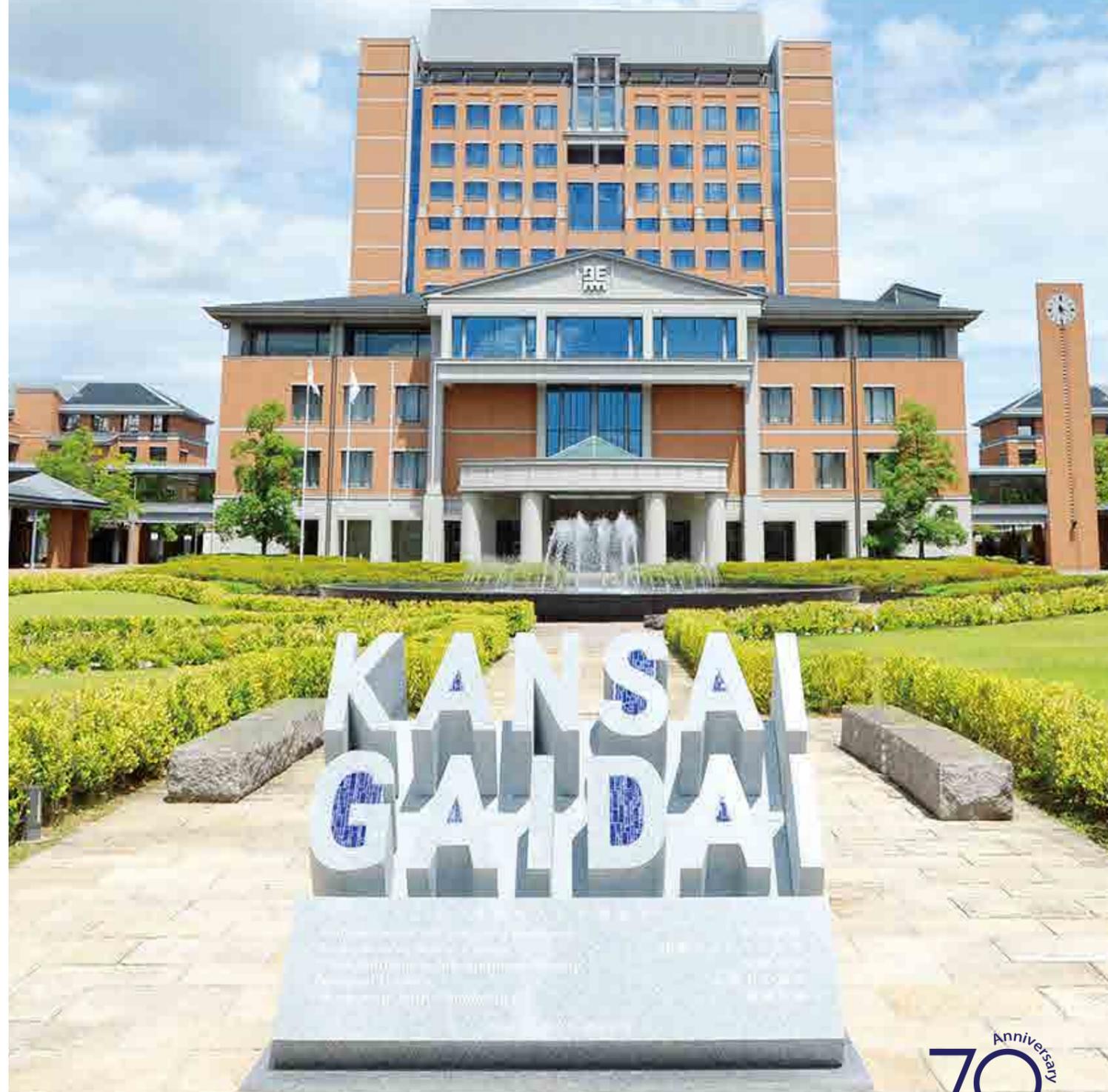
関西外国語大学 同窓会誌

Alumni

Vol.5

Oct.2015

70th Anniversary of Foundation
Aiming for the Centennial



Kansai Gaidai University Alumni Association

70th Anniversary
関西外大

同窓会長メッセージ



会長 廣本 和司
Chair
Kazushi Hiromoto

関西外大同窓生の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
同窓会メンバーの数も17万人を数え、同窓会ホームページでもご紹介しておりますが、多くの方々が各界で活躍しておられます。現役学生のためにExecutive Seminarで本学OB、OGを講師としてお招きし、講演をお願いしておりますが学生にとって大きな刺激になっていることは間違いありません。また、10月1日に正式に設立の運びとなっているマレーシア支部の皆さんが、今年3月に留学生支援の一環として現役外大生との交流会を持っていただきました。なじみのない国で学ぶ彼らにとって、心強い限りであったことは想像に難くありません。

このように創学70周年を迎えた母校関西外大を中心として、同窓生と現役生、同窓生同士の絆の輪がますます広がっていきますよう、皆様の同窓会へのご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

I hope this message finds you well and in high spirits.

I am pleased to announce that the members of our Alumni Association now number 170,000 and are doing great in their careers. We annually invite some alumni as guest speakers who deliver lectures in the "Executive Seminar" events. I am sure that our students are strongly stimulated and encouraged by their presentations.

I would particularly like to thank our members in Malaysia, where a branch office is to be launched on October 1, 2015, for their kindness in offering a get-together event with our students studying in Malaysia.

In celebrating the 70th anniversary of foundation of Kansai Gaidai University, I sincerely hope that our cooperative network and links will expand to include many more alumni and students. I would like to ask for your continuing cooperation with the Kansai Gaidai Alumni Association.

Kazushi Hiromoto
Chair
Kansai Gaidai Alumni Association

第三期同窓会本部役員

名誉会長	Honorary Chair	谷本 榮子	Eiko Tanimoto	学校法人関西外国語大学 理事長	
名誉副会長	Honorary Vice Chair	谷本 義高	Yoshitaka Tanimoto	関西外国語大学 学長	
会長	Chair	廣本 和司	Kazushi Hiromoto	外国語学部 / Foreign Studies	1976年
副会長	Vice Chair	清水 正廣	Masahiro Shimizu	外国語学部 / Foreign Studies	1971年
副会長	Vice Chair	宗吉 勝正	Katsumasa Muneyoshi	関西外国語大学短期大学部 / Kansai Gaidai College	1971年
副会長	Vice Chair	有本 昌剛	Masatake Arimoto	外国語学部 / Foreign Studies	1981年
副会長	Vice Chair	藤木 英幸	Hideyuki Fujiki	外国語学部 / Foreign Studies	1983年
副会長	Vice Chair	阿江 九美子	Kumiko Ae	大学院博士前期課程 / Graduate School	1995年
副会長	Vice Chair	前田 英樹	Hideki Maeda	外国語学部 / Foreign Studies	1992年
幹事長	Secretary General	遠藤 幸治	Yukiharu Endo	外国語学部 / Foreign Studies	1979年
会計監査	Auditor	稲増 哲	Satoshi Inamasu	外国語学部 / Foreign Studies	1986年
会計監査	Auditor	稲本 敏之	Toshiyuki Inamoto	外国語学部 / Foreign Studies	1993年
顧問	Advisor	安岡 重人	Shigeto Yasuoka	外国語学部 / Foreign Studies	1973年
顧問	Advisor	新庄 哲三	Testuzo Shinjo	外国語学部 / Foreign Studies	1973年

CONTENTS

■ 会長メッセージ	1
■ 第三期同窓会本部役員	1
■ 第三期事業計画	2
■ 関西外国語大学同窓会組織図	2
■ 同窓会旗が完成	2
■ 2014年度ホームカミングデー・同窓会総会&イベント開催ご報告	3
■ 事業報告	3

第三期事業計画

1. 同窓会組織の充実

- (1) 同窓会への登録推進
- (2) ホームカミングデーへの参加推進
- (3) 同窓生の連帯強化策の深耕
- (4) 支部活動充実のための支援
- (5) 支部設立の支援

2. 情報発信の強化

- (1) 情報発信機能（会報誌 Alumni・ホームページ・Facebook）の有効活用
- (2) ホームページアクセス数・Facebookのフォロワー数を増やす

3. 現役生への支援活動の多様化

- (1) 就職支援活動の多様化
- (2) クラブ活動への支援

4. 母校との連携強化

- (1) 創立70周年、および75周年記念事業への支援
- (2) 母校の関係部署との連携を強化し母校の発展・充実寄与に最大限の効果をもたらす

関西外国語大学同窓会組織図

2015年10月現在



同窓会旗が完成!

創学70周年の佳節を記念して同窓会旗が完成しました。本部用に加えて、各支部用も作製されました。大学のスクールカラーである濃紺地に校章がデザインされています。同窓会の各種行事の際、掲揚されます。

CONTENTS

■ 2014年度決算報告/2015年度予算	5
■ 同窓会規約改正	5
■ 同窓会支部だより	6
■ 支部総会開催のご案内	6
■ KGU TOPICS 2015	7
■ 関西外大創学70周年記念特集	9
■ 同窓生からのメッセージ	10

2014年度ホームカミングデー・同窓会総会&イベント開催ご報告

開催日：2014年11月1日(土)

場 所：中宮キャンパス マルチメディアホール

昭和20年(1945年)11月創学の私たちの母校、関西外国語大学同窓会は、満を持して、平成21年(2009年)に誕生しました。一般に、同窓会は「大学成功の尺度」とも言われるなか、16万人(2014年度現在)にもものぼる卒業生が幅広い分野で活躍され、社会的評価がなされておりますことは、母校の社会的評価にも繋がるものと考えます。関西外大同窓会は、母校のますますの発展に寄与し、母校との間で相互に尊重する関係を育み、「大学と共に成長する同窓会」を目指した運営により努めて参ります所存でございますので、何卒、会員各位の倍旧のご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

同窓会第二期平成26年度の同窓会事業につきまして次のとおりご報告申し上げます。

関西外国語大学同窓会 会長 廣本 和司

事業報告

1. 組織の整備
2. キャリアセンターとの密な連携による学生就職支援活動
3. 会員相互の親睦を深めることにより、卒業生の連携を強くするとともに、現役生に対する支援活動を行うことを通じて、母校の発展・充実に寄与する
4. 同窓会ホームページの充実

1. 組織の整備

- 関西支部 平成26年4月1日設立
同窓会本部副会長(現 同顧問)兼 関西支部長 安岡 重人(1973年卒)
- 中部支部 平成26年10月1日設立
同窓会本部副会長(現 同顧問)兼 中部支部長 新庄 哲三(1973年卒)
- 上海支部 平成26年10月1日設立
上海支部長 藤井 克彦(1984年卒)

2. キャリアセンターとの密な連携による学生就職支援活動

- 大学キャリアセンター主催「トップ講演会」講演との連携
- 第14回 平成26年6月25日
演 題 「Keep On Challenging」
講演者 株式会社フュートレック 代表取締役
藤木 英幸 さん(1983年卒)
- 第15回 平成26年10月1日
演 題 「社会常識としての税務の現状」
講演者 元高松国税局長 宗吉勝正税理士事務所所長
宗吉 勝正 さん(1971年卒)

3. 会員相互の親睦を深めることにより、卒業生の連携を強くするとともに、現役生に対する支援活動を行うことを通じて、母校の発展・充実に寄与する

- 1) 会報誌 Alumni 第4号発刊(平成26年10月)
- 2) 「関西外国語大学同窓会奨学金」(学部・短大2年次生)

平成26年度の対象者：大学22名 短期大学部8名 計30名

学業・人物ともに優れ本学における就学継続の意思が強固ながら経済的な支援が必要と認められる者を選考



4. 同窓会ホームページの充実

- 1) 同窓会ホームページ

<http://www.kansai-gaidai-dousou.jp/>

- ・「支部ページ」開設
- ・「輝く同窓生」ページの充実

- 2) 関西外大同窓会 Facebook オフィシャル版開設

<http://www.facebook.com/kansai-gaidai-alumni>

- ・各支部公式 Facebook も順次開設

「イベント」Guest：シャンソン歌手 ヤスコWildさん(1970年卒)

ヤスコ Wild さんによるシャンソンコンサートを開催



2014年度決算報告

自平成25年10月1日 至 平成26年9月30日

科目	予算額			今期決算 (b)	増減 (b)-(a)
	当初	補正	合計(a)		
1.繰越金	238,556,517	0	238,556,517	238,556,517	0
収入の部					
2.同窓会費	38,000,000	△ 37,950,000	50,000	0	△ 50,000
3.同窓会懇親会費	1,400,000	△ 470,000	930,000	928,000	△ 2,000
4.受取利息	40,000	20,000	60,000	64,548	4,548
5.雑収入	0	0	0	244,202	244,202
6.収入合計	39,440,000	△ 38,400,000	1,040,000	1,236,750	196,750
7.収入の部合計	277,996,517	△ 38,400,000	239,596,517	239,793,267	196,750
支出の部					
8.行事費	4,600,000	0	4,600,000	4,040,619	△ 559,381
9.奨学金・協賛費	12,300,000	0	12,300,000	10,800,000	△ 1,500,000
10.退学者返還金	2,000,000	0	2,000,000	493,000	△ 1,507,000
11.支部補助金	5,000,000	△ 3,000,000	2,000,000	662,974	△ 1,337,026
12.外注費	3,500,000	0	3,500,000	3,136,833	△ 363,167
13.出版・印刷費	2,300,000	0	2,300,000	2,175,480	△ 124,520
14.会議費	200,000	0	200,000	92,425	△ 107,575
15.旅費・交通費	500,000	0	500,000	1,878,789	1,378,789
16.通信運搬費	1,300,000	200,000	1,500,000	1,533,159	33,159
17.人件費	6,000,000	△ 1,500,000	4,500,000	5,000,958	500,958
18.雑費	230,000	0	230,000	321,256	91,256
19.支出合計	37,930,000	△ 4,300,000	33,630,000	30,135,493	△ 3,494,507
20.次期繰越金	240,066,517	△ 34,100,000	205,966,517	209,657,774	3,691,257
21.支出の部合計	277,996,517	△ 38,400,000	239,596,517	239,793,267	196,750

次期繰越金内訳	
大口定期預金(三井住友銀行枚方支店)	160,000,000
普通預金(三井住友銀行枚方支店)	49,621,998
現金	35,776
合計	209,657,774

同窓会規約改正

平成27年4月13日開催の常任幹事会において、次のとおり改正が承認されました。
なお、関西外国語大学同窓会規約は、同窓会ホームページにてご覧になれます。

関西外国語大学同窓会規約を改正

改正	旧規定	改正理由
第4条(略) 2.本会においては、宗教活動、政治活動および営利目的の活動、並びにこれらに類似する行為を禁止する。	第4条(略) (新設)	本会の事業目的を明確化するための規定を新設。

関西外国語大学同窓会支部設置規定を改正

改正	旧規定	改正理由
第3条(略) 同窓会の支部は次に定めるものとする。ただし、宗教活動、政治活動および営利目的の活動、並びにこれらに類似する行為を目的とした支部は認められない。(1)(略)	第3条 同窓会の支部は次に定めるものとする。(1)(略)	支部設立の認定条件の規定を厳格化し、同窓会の設立趣旨に沿った支部組織を構築するための変更。

2015年度予算

自平成26年10月1日 至 平成27年9月30日

科目	前年度実績額	今年度予算額	増減
1.繰越金	238,556,517	209,657,774	△28,898,743
収入の部			
2.同窓会費	0	0	0
3.同窓会懇親会費	928,000	1,000,000	72,000
4.受取利息	64,548	5,000	△59,548
5.雑収入	244,202	120,000	△124,202
6.収入合計	1,236,750	1,125,000	△111,750
7.収入の部合計	239,793,267	210,782,774	△29,010,493
支出の部			
8.行事費	4,040,619	3,000,000	△1,040,619
9.奨学金・協賛費	10,800,000	12,300,000	1,500,000
10.退学者返還金	493,000	0	△493,000
11.支部補助金	662,974	3,000,000	2,337,026
12.外注費	3,136,833	3,500,000	363,167
13.出版・印刷費	2,175,480	2,300,000	124,520
14.会議費	92,425	100,000	7,575
15.旅費・交通費	1,878,789	2,000,000	121,211
16.通信運搬費	1,533,159	2,000,000	466,841
17.人件費	5,000,958	3,000,000	△2,000,958
18.雑費	321,256	300,000	△21,256
19.支出合計	30,135,493	31,500,000	1,364,507
20.次期繰越金	209,657,774	179,282,774	△30,375,000
21.支出の部合計	239,793,267	210,782,774	△29,010,493

同窓会支部だより

関東支部

関東支部では、今年8月、昨年に引き続き、新たに関東にお住まいになられた方々や、これまで同窓会とご縁がなかった方々をお迎えする関東WELCOME PARTYを開催し、大盛況でした。
また、毎年開催している関東地区同窓会では、懐かしいご友人とのお話しをお楽しみいただき、新たな出会いを通じた交流の輪を広げていただいています。
今年は、11月29日(日)、シェラトン都ホテル東京(東京都港区白金台)で開催します。楽しさ溢れるイベントを企画しますので、奮ってご参加下さい!
その他、皆様にお楽しみいただける各種イベントも検討中です。
関東支部は、2013年10月の設立から今年10月でまる2年を迎えました。今後も引き続き、皆様の心の拠り所となる機会、場所の提供に取り組んで参ります!

★関東支部主催イベント情報★
Facebook: facebook.com/kansai-gaidai-alumnikanto
Webサイト: kansai-gaidai-dousou.jp/shibu/kanto



関東WELCOME PARTY 大盛況!(2015年8月11日)

★ご意見、ご要望を随時受付中!★
お気軽に関東支部eメールアドレスまで!♪
kanto@kansai-gaidai-dousou.jp

中部支部

関西外大同窓会 中部支部は2014年10月1日に関東支部、関西支部に続いて、国内3番目に、設立された国内支部では一番新しい支部です。
中部支部役員、ワーキングスタッフのメンバーと共に企画を行い、2015年6月7日(日)に名古屋市内で「関西外国語大学 同窓会 中部支部設立総会・第1回懇親会」を開く事ができました。
総会・懇親会には東海地区を中心に約100名の同窓生の方々にお集まり頂き盛大な会になりました。なかでも懇親会では同窓生のディスクジョッキー「マルコ石本氏」の司会進行で会が進み、同窓生でジャズシンガーの「川崎祐子氏」が会を盛り上げて下さいました。

来年、2016年6月にも第2回同窓会を開催する予定ですので、その際にはまた、大勢の同窓生にご参加頂きたいと期待しております。
どうか、これからも関西外大同窓会 中部支部の発展に同窓生のご支援、ご協力、何卒、宜しくお願い致します。



盛大に開催された中部支部設立総会・第1回懇親会 (2015年6月7日)

マレーシア支部

支部設立に向けて

マレーシア支部準備会では、7月25日(土)、クアラルンプール市内の和食レストランにて支部設立に向けた準備会議と懇親会を開催しました。昨年5月より回を重ねて、今回で6回目の懇親会となりました。
支部設立要件を整えて、2015年8月19日開催の常任幹事会での承認を経て、海外で2拠点目となる支部設立を10月1日に予定、これに伴い、支部設立総会は10月3日、クアラルンプール市内のホテルにて開催予定で最終調整に入っております。

マレーシアでのメンバー登録数はまだ10名ですので、8月よりマレーシア内の日系週刊新聞に支部設立広告を掲載し新しいメンバーを募集しています。ご同窓の皆様でマレーシア在住の卒業生をご存知でしたら是非ともご紹介下さい。



関西支部

お膝元である関西支部の役割を果たすために

関西支部は2014年4月に発足。2014年度は6回の支部役員会を重ね、支部総会の計画、支部規約の制定等を行ってきました。11月1日には同日に行われる同窓会総会・ホームカミングデーに合わせて、第1回目の関西支部総会を中宮キャンパスにて実施。72名の方々にご参加いただき、上々のスタートを切ることができました。
大学のお膝元である関西支部は、同窓会本部の支援を大きな役割としています。同窓会の活性化や大学との連携などを視野に入れ、支部役員が率先し同窓会ホームページコンテンツの「輝く同窓生」への寄稿をしたり、前田幹事長(SEICO代表取締役)が学生対象の「エグゼクティブセミナー」に登壇したり、積極的に活動をしてきました。また、世代を超えて関西外大卒業生が交流を深めるイベント「GaiDiversity」活動を関西支部公式Facebookページで紹介し、若手同窓生との積極的なコミュニケーションも図ってきました。
今年度は関西外大創立70周年に向けて同窓会として協力・支援できることがないかを支部役員会で検討を重ねています。まずは、ホームカミングデーへの集客方法、効果的な広報を企画していきたいと思っております。



役員一致団結で乗り切った第1回同窓会関西支部総会

上海支部

上海支部は、同窓会における初めての海外支部として昨年10月に設立総会を開き、小さな産声を上げました。出席した16名がだいたい緊張していたのをいまだに思い出します。
以来、上海市内で週末にレストランに集合して懇親をおこなう「オフ会」を主体に、週末に体を動かす「ゴルフ練習会」をこれまでの主な活動にしてきております。オフ会を毎月ペースで開いてきたものの、幹事方が業務多忙でおろそかにしていると直ぐに数か月経過して、「そろそろ開いた方がいいんじゃないの」とせかされるようになってきてます。
上海支部と銘打っておりますが、北京、武漢、合肥、深圳、広州と駐在されている同窓生がおりますので、「オールチャイナ」の心意気で今後も同窓生への情報配信を活発化させたいと思っております。
今年度の定期総会を10月目標にこれから設定していきたいと思っております。
諸先輩方、ご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



2014年10月、設立総会での記念写真

支部総会開催のご案内

関東支部・・・第5回関東地区同窓会・第3回関東支部総会
日時:平成27年11月29日(日) 12時開会
場所:シェラトン都ホテル東京(東京都港区白金台)
関西支部・・・本年度は総会に代えて「活動報告書」を配布。
同窓会総会 受付にて配布予定。
中部支部・・・第2回同窓会
平成28年6月を予定
詳細が決定次第、同窓会ホームページ、Facebookなどで発表します。
上海支部・・・平成27年10月開催予定
マレーシア支部・・・マレーシア支部設立総会 及び 同窓会
日時:平成27年10月3日(土) 18時開会
場所:ルネッサンス・クアラルンプール・ホテル

2018年4月 御殿山キャンパス・グローバルタウン (仮称)誕生!!



本学は3月4日、創学70周年の記念事業の一環として、中宮キャンパスに近い国有地約5万7000平方メートルを購入し、新たに「御殿山キャンパス・グローバルタウン(仮称)」を建設すると発表した。学研都市キャンパスの英語国際学部を移転し、3年後の2018年4月開学をめざす。中宮キャンパスとの一体的運用を図ることで、本学のパワーと魅力を飛躍的に向上させるダイナミックな構想だ。新キャンパスは、中宮キャンパスに近く、京阪・枚方市駅から徒歩約15分と通学が格段に便利になる。また、約700人が入居する国際交流セミナーハウス(仮称)を新設。海外からの留学生と日本人学生が「学・食・住」を共にする「グローバルタウン」が実現する。

インターンシップ留学生 国内・海外

本学の外国人留学生が国内の企業などで就業体験する「海外留学生グローバルインターンシップ」が本年6月から始まった。計28人が企業・金融機関など10社と、枚方市内を中心とした小・中・高校計11校でのプログラムに参加した。米国などでは就職活動でインターンシップが重要視され、留学生の間から希望が高まっていた。



一方、在学生に対してはウォルトディズニーワールドリゾートやグランドティトン国立公園での半年間のインターンシップを組み込んだ1年間の米国留学の新設も決定。全国唯一の国際交流ネットワークを生かして、学生のキャリア形成で重みを増してきたインターンシップを留学プログラムに取り入れた試みにより、本学の留学システムは一層の充実が図られる。

教員採用合格者147人

昨年度卒業者と既卒生を合わせた2015年度公立学校教員採用試験の合格者が147人にのぼることが、教職教育センターによる集計で分かった。前年度の合格者67人を大幅に上回る結果となった。内訳は、卒業生28人(中学校19人、高校9人)、既卒生(小学校30人、小・中学校1人、中学校53人、中・高校7人、高校24人、特別支援学校4人)となっている。

2015年入学式 4000人が仲間入り

2015年度の大学院、大学、短期大学部の入学式が4月2日、中宮キャンパスの谷本記念講堂で3回に分けて行われた。創学70周年の節目の年、総勢4000人の新入生が、関西外大に仲間入りした。新入生の内訳は、博士前期課程7人、同後期課程2人、英語キャリア学部190人(英語キャリア学科150人、英語キャリア学科小学校教員コース40人)、外国語学部1635人(英米語学科1353人、スペイン語学科282人)、英語国際学部801人、短期大学部919人。3年次編入学は外国語学部英米語学科340人、同スペイン語学科16人、国際言語学部90人。



就職力ランキング 「対人力」で本学が全国1位

日本経済新聞社と就職・転職支援の日経HRが行った、「企業の人事担当者から見た大学のイメージ調査」で、本学は「対人力」の側面で全国1位に輝きました。他の側面別では「独創性」6位、「行動力」7位で、総合ランキングでも19位に入りました。総合ランキングでは、京都大学など国立大学が上位を占めるなか、20位以内に入った関西の私立大学は、本学と同志社大学(17位)、立命館大学(18位)の3大学だけです。

側面別ランキングのうち、本学が1位となった「対人力」は、「コミュニケーション能力が高い」「ストレス耐性が高い」「柔軟性、適応力がある」の3項目を得点化したものです。本学は「コミュニケーション能力が高い」が8.50点を群を抜いて高く1位、「ストレス耐性が高い」「柔軟性、適応力がある」も上位に入りました。留学を柱とした実践的な学びが、「対人力」に対する高い評価につながったと考えられます。

また、6位の「独創性」の側面は、「創造力がある」「個性がある」「着眼点が良い」の3項目で評価され、「個性がある」の項目で本学は京都大学に次ぐ2位でした。7位に入った「行動力」の側面は、「熱意がある」「主体性がある」「チャレンジ精神がある」の3項目で評価されました。



調査は、全上場企業3577社に、2013年4月~15年3月の2年間で新卒として採用実績のある大学を人数の多い順に10校挙げてもらった。その10校について、各大学の「学生のイメージ」および「大学の取り組み」を4段階評価で選んでもらい、得点化した。ランキングの対象となったのは、名前の挙がった全国の392大学を多い順に並べ、上から順に100大学とした。

日本経済新聞社と日経HRの共同調査

企業が求める グローバル人材とは

Column

企業が求めるグローバル人材の資質とは、

海外との社会・文化・価値観の差に興味・関心を持ち、柔軟に対応する姿勢

既存概念にとらわれず、チャレンジ精神を持ち続ける

英語をはじめ外国語によるコミュニケーション能力を有すること

などが挙げられています。主体性を持って、コミュニケーションを取ることができる人材が求められています。

出典) 日本経済団体連合会「グローバル人材の育成・活用に向けて求められる取り組みに関するアンケート」調査(2015年3月)

朝日新聞ランキング2015年度版

1位

▽海外への留学生派遣人数 1224人(2013年度、16単位以上)

▽キャビンアテンダント(CA)採用者数(14年)56人

▽同10~14年の採用者累計210人

2位

▽2、3年次編入学者数(14年度)402人。

3位

▽外国人教員の総数(14年度、常勤の教授、准教授、講師の合計)111人

▽国際ボランティアの参加学生数(09~13年度の参加者累計)146人

5位

▽外国人教員比率 41.0%

17位

▽インターンシップへの参加学生数(14年度)450人

21位

▽教員採用数(14年)中学校教員 64人

54位

▽教員採用数(14年)高校教員 24人



関西外大創学 70 周年記念特集



理事長
同窓会名誉会長
谷本 榮子

Eiko Tanimoto, Chair
of the Board of Trustees
Kansai Gaidai University
Honorary Chair
Kansai Gaidai Alumni Association

関西外国語大学はこの11月に創立70周年を迎えます。終戦直後の英語塾・谷本英学院が、今や毎年3000人以上の卒業生を送り出す大学になりました。そして、2018年春には御殿山キャンパス・グローバルタウン（仮称）が開学します。学研都市キャンパスから英語国際学部が移転し、中宮キャンパスと一体化した画期的なグローバル・ゾーンが誕生します。

同窓会も関東、関西、中部の3支部が相次いで発足し、中国・上海支部に続いてマレーシアと、海外の支部設立も進んでいます。本学が21世紀の人材育成を進めるうえで、同窓会の充実した組織の力、17万人を数える同窓生の数の力は頼もしい限りです。世界で活躍する卒業生の皆様と手を携え、関西外大の発展がいつまでも続きますようお願いしています。

Kansai Gaidai University celebrates its 70th anniversary this November. What was once known as the Tanimoto English Academy, a post-war cram school which specialized in English education, has become a university where over 3,000 students receive their degrees each year. Spring 2018 will see the birth of a new campus tentatively named Gotenyama Campus・Global Town, relocating the College of Global Communication and Language from Gakkentoshi Campus to form a revolutionary global zone in conjunction with Nakamiya Campus.

The Alumni Association has also seen the successive births of its three domestic branches in Kanto, Kansai, and Chubu, and preparations are underway for the establishment of the Malaysia Branch, making it the second overseas branch, after the Shanghai-China Branch.

In advancing the university's cultivation and development of human resources in the 21st Century, the organizational power of the Alumni Association along with the strength of alumni now numbering 170,000 is nothing but promising in reliability. With the cooperation of these graduates who are globally very active, I hope for the university's eternal advancement.

創学以来70年の歴史を経て、関西外大は世界54カ国・地域の380大学にまで、留学ネットワークを広げてきました。グローバル化の先頭に来てきた私たちの合い言葉は「語学の、その先へ」。本学の卒業生17万人は、みなさんがこれを実現しておられます。

その評価の一端が、あるメディアで大きく紹介されました。上場企業での採用学生の出身大学イメージ調査で、本学は「対人力」で第1位。「独創性」「行動力」も上位を占め、総合ランキングで19位に入りました。

本学のめざしてきた方向性が、同窓生の方々の卒業後の活躍ぶりによって、社会に認められたのです。関西外大は創学100年をめざし、日々進化を続けます。同窓会のみなさんの力強いご協力を期待しています。

In the 70 years since its foundation, Kansai Gaidai University has successfully expanded its study-abroad network to 380 colleges and universities in 54 countries and regions. Being at the forefront of globalization, our motto has been "Advancing to the other side of language." Our alumni, who now number 170,000, have all realized and made it to this destination.

One end of appraisal for this was largely introduced and publicized in a certain media outlet. In an image survey conducted among publicly listed companies regarding the alma maters of their recruits, we attained first place in "Interpersonal strength" and also ranked highly in both "Originality" and "Ability to take action." Overall, we came in 19th place. The direction that we have aimed to progress in has been acknowledged by society thanks to the post-graduation dominance of our alumni.

Kansai Gaidai University continues to evolve aiming for the centennial of our foundation. We hope for a strong cooperative relationship with all of you in the Alumni Association.



学長
同窓会名誉副会長
谷本 義高

Yoshitaka Tanimoto,
President
Kansai Gaidai University
Honorary Vice Chair
Kansai Gaidai Alumni Association

特別寄稿 懐かしの恩師「ポール・ケリー先生」

ポール・M・ケリー (Paul M.Kelley)

1936年アメリカ、マサチューセッツ州生まれ。ニューヨーク州立大学にて教育学修士号を取得する。1964年に来日し、1969年から2007年まで関西外国語大学で外国語学部英米語学科教授として教鞭をとる。本学の英語教育に多大の貢献をされた。現在、本学名誉教授。著書に「ケリーさんのすれちがい100一日米ことば摩擦」（共著、三省堂：1990年）などがある。



First of all I want to send my congratulations to everyone at Kansai Gaidai on this the 70th anniversary of the founding. I began my teaching career at Kansai Gaidai in 1969, three years after the Hirakata Katahoko Campus opened its doors. The Vietnam War was still raging then and student protests were taking place on college campuses all throughout Japan, and the Kansai Gaidai Campus was no exception.

In spite of the many difficulties Kansai Gaidai faced at that time, the school made very fast progress. I was somewhat involved in the early efforts of the school to have exchanges with colleges overseas, and it has been amazing to see how international the school has become and the great success it has had. And over the years I have been fortunate in being able to keep in touch with many of my former students, and see them enjoying successful careers. Again congratulations to Kansai Gaidai!

同窓生からのメッセージ

～ 創学70周年を祝して～



早瀬 光秋

大学院外国語学研究科英語専攻修士課程
1976年修了（三重大学特任教授）

創学70周年、おめでとうございます。1972年の12月に関西外大の最初の交換留学生の一人としてアーカンソー大学から帰りましたが、運よく翌年1973年大学院修士課程が開設され入学することができました。大学院1期生は9人で、お互いに助け合って授業を受けたり、研究の話をしたことを覚えています。また私は、今は亡き神津東雄先生が指導教授で、修士論文の原稿を書いて先生の研究室に足繁く通ったことが思い出されます。先生にはその都度丁寧に指導していただきました。大学院を1976年の3月で修了し、その4月からは国際文化研究所の助手となり、やがて短期大学部に移り、1990年に縁あって三重大学教育学部に着任し現在に至っていますが、関西外大で学んだことが原点であり、感謝を忘れることは決してありません。



山下 純一

外国語学部英米語学科
1982年卒
(株式会社ファミリーマート 上席執行役員
Central FamilyMart Co.,Ltd. 取締役会長)

創学70周年誠におめでとうございます。まさに戦後とともに外国語教育機関として日本を国際化に導いてきた関西外大。その長い歴史のほんの4年間ではありますが、関西外大を我が学び舎とすることができたことを大変誇りに思っています。私が関西外大への入学を決めた最大の動機は、「国際社会に貢献する豊かな教養を備えた人材の育成」という建学の理念に出会ったことでした。1978年の入学当時は今のようない国際社会ではなく、グローバル化という言葉もありませんでした。そのような状況の中でこの理念が自然と私の胸に深く突き刺さり、将来国際社会で活躍している自分を心に描くようになりました。決して英語が得意な方ではありませんでしたが、その夢を持ち続けたことで4年間授業とクラブ（ESS）を両立することができました。社会に出て34年になりますが、当時の夢であった「国際社会で活躍する人材」に少しは近づけたような気がします。これからも「建学の理念」が多くの国際社会人を目指す学生の心のよりどころとなり、関西外大の卒業生がそれぞれの持ち場で国際社会に大きく貢献していくことを心より願っています。創学100周年の折には、「世界の関西外大」を目指して躍進されることを期待しております。



西本 弘

外国語学部スペイン語学科
1986年卒
(日本通運株式会社 神戸国際輸送支店 次長)

関西外大関係者の皆様、創学70周年、誠におめでとうございます。現在私は日本通運(株)神戸国際輸送支店に勤務しています。学生時代は陸上競技部の活動を優先し、体育会本部役員も兼務しながら、朝から夜中まで牧野での仲間との学生生活が青春そのものでした。当時同期生の多くはスペインへの留学を目標に頑張っていました。とにかく私はフルマラソン出場の為に最後まで部活動に熱中していました。入社10年後に、初の海外赴任をスペインで経験する機会を得た時には、関西外大との繋がりを感せずには居られませんでした。以降、ドイツ、エジプト、UAEの計4ヶ国で約12年の海外勤務を経験、海外出張先は21ヶ国になりました。学生時代には考えもしなかった英語やスペイン語を駆使しながら、異文化交流を楽しんでいます。



脇田 健吾

国際言語学部国際言語コミュニケーション学科
2000年卒
(大研医器株式会社 勤務)

創学70周年、おめでとうございます。関西外大に入学し大学で学んだことや大学時代に築いた人間関係は私の財産であり私の人生に大きな影響を与えています。現在は在学中からの夢だった「英語を使って仕事をする」という夢を叶え、大研医器株式会社という医療機器を製造・販売する会社の海外事業課に所属し、主にヨーロッパ・アジアを担当し年間10回以上の海外出張をしています。関西外大で英語や色々な文化に触れ、そして大学2年生の時に初めての海外旅行でイギリス・フランス・イタリアに行き、将来は英語を使った仕事をしたいと強く思うようになりました。国際言語学部の一学生としてスタートさせた大学生活で初めて受けた英語での授業（アドバンストイングリッシュ）やそのクラスの先生であるAlan Hunt先生からは多くのことを学び刺激を受けました。先生とは今も交流を続け、今の私のメンターです。大学時代の友人からは今も会うたびに元気をもらっています。



段上 美由紀

英語キャリア学部英語キャリア学科
2015年卒（第1期卒業生）
(株式会社エイチ・アイ・エス 勤務)

1、2年生の時は課題をこなすので精一杯の毎日でした。勉強漬けの大学生活が嫌になったこともありましたが、かねてからの夢だった留学を目標に努力し続けた結果、3年次に交換留学（今の専門留学）に合格。留学中は自分の英語力の無さを痛感し、課題でなかなか眠れない日も少なくはありませんでしたが、勉強漬けの生活に慣れていくこと、そして何より、自分の夢を追求しそれを叶えたのだ、と言い聞かせることで、無事留学を全うすることが出来ました。帰国後は就職活動に注力し、希望していた旅行会社に就職が決定。そして、卒業までのわずかな期間は積極的に学内行事にも取り組むことで、とても充実した大学生活を送ることができました。社会人になった今でも、外大での生活を通して経験したことは自分の人生の中の軸となっています。この大学で学べたことを本当に誇りに思います。



京田 慶孝

短期学部米英語学科
1962年卒

私は1960年に新設された短大二期（夜間部）の第一期生です。同期生は、僅か39名でしたが素晴らしい学友に恵まれ、夜の授業を楽しく受講することができました。日曜日には先輩を交えた野外活動など、昼夜の青春を存分に楽しみました。これらの思い出は、皆の発意で卒業アルバムとして残りました。卒後は関西学院大学商学部へ編入学しました。専門学科の必須単位が多く、数の消化に苦労しました。就職活動では、卒後もご指導を受けていた英会話担当のイレン・ポラード先生のご支援で、松下電器産業（現・パナソニック）に入社しました。そして、外大卒らしく国際部門に配属され、海外79カ国・地域でマーケティングや経営をしてきました。後期高齢者になった現在もグローバル志向で活動しておりますが、愛情の深い恩恵を賜った母校に、微力ながらも何かご恩返しが出来ればと、あれこれ思う今日この頃です。



Marianne Wilson

University of Arkansas からの交換留学生として
1984年春学期在籍

I had the pleasure of studying in the Asian Studies program at Kansai Gaidai in 1984 after receiving a scholarship while an undergraduate at the University of Arkansas Fulbright College of Arts and Sciences. As an art student and potter, I knew that the opportunity to study and live in Japan would be transformative.

I gained a deeper understanding of Japanese history, traditional arts and culture, and I also learned something about my current profession of teaching. I often recall how effective the teacher was on the very first day of my class in Reading and Writing Japanese. As I was riding the train home that day, I found myself already beginning to read the many advertisements. Our teacher had helped us successfully memorize an entire syllabary alphabet in one class period! But the most valuable gift Kansai Gaidai gave me was the chance to meet so many wonderful people, and to realize the value of enduring friendship.



小山 直美 (現在: Sheen, Naomi)

関西外大ハワイカレッジ 13期生
1994年卒

Aloha!
関西外大ハワイカレッジ入学に伴い、ハワイでの生活が始まって以来、月日の流れは早いもので、既に20年以上になります。振り返って見れば、ハワイでの生活を始めた頃は、言葉の壁もあり生活に支障をあたえることもありました。そんな中でも、色々なボランティア活動を通して、地域の方との交流を深めた日々は良い思い出です。特にハワイの歴史、文化に触れながら過ごした、ピジョン博物館での週末のボランティア活動は大切な経験です。現在では、セラピストの立場から、ロミロミマッサージを通して、ハワイの文化と触れながら励んでおります。関西外大ハワイカレッジで過ごした有意義な時間とそこで出会った沢山の方々に感謝の心とともに、ハワイ短大は卒業生の心の中にこれからも永遠に存在する貴重な思い出のあるキャンパスです。Mahalo